

九町小学校通信

5月14日発行

確かな学力を育てるために

前回、本校の校訓「生き生き にこにこ こつこつ」を基にして、教育目標が立てられていることをお知らせしました。校長は、その目標の達成を目指して教育計画を立て、グランドデザインに表します。グランドデザインというのは、教育計画を分かりやすくまとめたものです。

九町小学校では、3つの教育重点目標を掲げています。その一つが、「確かな学力を育てる教育の推進」です。それを達成するために基礎的・基本的な学習内容の定着を図り、それらを活用して問題を解いたり、意見を交換して考えを深めたりする機会を充実させているところです。

学習内容を定着させるには、反復練習が必要です。授業は45分間しかありませんから、反復練習は家庭で行うこととなります。例えば、算数科の授業では、①問題を読んで内容を理解する、②これまでに習ったことを使って解けないか考える、③グループや学級で解き方を練り合う、④新しい解き方を知る、⑤それを使って類題を解くという流れで進みます。学習内容を定着させるためには、類題をたくさん解いた方がいいので、家庭学習での復習が必要になってきます。定着のために繰り返しが必要なのは、今も昔も変わりません。

しかし、私たちの小学生時代と大きく違うのは、今の子供達はICT機器を活用できることです。子供達が使っているタブレットでは、ネットで社会科の資料動画を見たり、自分の考えを図や文章でまとめ、デジタル黒板で発表したりすることが簡単にできます。また、ミライシードのドリルパークでは、繰り返し問題を解くことができるだけでなく、個人に応じた問題を出題してくれます。

これまで培ってきた伝統的な学び方と、ICTを活用した学び方をうまくミックスさせて、子供達の学ぶ意欲を高め、確かな学力に結び付けようと、教職員一同、日々努力しているところです。



九町小のグランドデザイン

PTA 総会資料、九町小のホームページからも見る事ができます。